

令和元年度 鹿児島大学公開講座 案内

ICT 活用教育実践セミナー

～ 小学校プログラミング教育入門 ～

○企画・実施：鹿児島大学教育学部附属教育実践総合センター情報教育研究部門

○主催：鹿児島大学教育学部 ○後援：鹿児島県教育委員会・鹿児島市教育委員会

1. 講座開設の趣旨

学習指導要領改訂において、小・中・高等学校を通じて、「プログラミング教育を充実することとし、2020年度から小学校においてもプログラミング教育を導入することとなりました。海外においても、小学校段階から教科としてプログラミング教育を既に導入している状況です。先進的な実践が行われていますが、一部の学級や先生が取り組むのではなく、関係するすべての学級でプログラミング教育を実施し、これからの社会に必要な資質・能力を育成していくことが求められます。しかし、実際の学校現場では、具体的な指導計画や教材が明らかでなく、指導方法や学習形態についてのノウハウが必要となってきました。

このような状況に対応して、鹿児島大学教育学部では、教育関係者を対象とした公開講座「ICT 活用教育実践セミナー（小学校プログラミング教育入門）」を開催します。小学校段階のプログラミング教育についての基本的な考え方をわかりやすく解説し、教師がプログラミング教育に対して抱えている不安を解消し、安心して取り組めるようにすることをねらいとしています。実際にプログラミングを体験するだけでなく、小学校プログラミング教育導入の経緯、プログラミング教育のねらいを実現するためのカリキュラム・マネジメントの重要性と取組例などについて学びます。教職関係者の多くの方々の受講をお待ちしております。

2. 開催日時：令和元年8月7日（水）9時00分～16時30分

3. 内容と日程：下表のとおりです。

日付 時限	8月7日（水）
I	【開講式】 今なぜ、プログラミング教育が必要なのか 学習指導要領の視点と基本的な理解（解説編） (講師 山本 朋弘)
II	プログラミング教育 はじめの一步（実技・演習） （ビジュアル・プログラミングで簡単にスタート） （コンピュータを用いないプログラミングで簡単にスタート） (講師 山本 朋弘)
III	プログラミング教育 事例から学ぶ（実技・実技） （教科書に出てくるプログラミングを体験する） (講師 山本 朋弘)
IV	プログラミング教育と対話的な学びの具体的展開（演習） (講師 山本 朋弘) 【閉講式】

※時間割… I時限：9:00～10:30、II時限：10:45～12:15、III時限：13:15～14:45、IV時限：15:00～16:30

4. 講 師

山本 朋弘 (教育学部附属教育実践総合センター 情報教育研究部門准教授)

5. 実施会場

鹿児島大学郡元キャンパス内の教室 (※自家用車での来校はできません。構内禁煙です。)

6. 受講資格者

教育関係者で、全内容を受講できる方に限ります。

7. 定 員 : 40名

8. 費 用 : 5,370円

9. 申込方法

(1) 郵送の場合

末尾の「受講申込書」に記入し、返信用封筒 (宛名記入、82円切手貼付)と共に郵送してください。

受講を受け付けた方には、受講料の払い込み方法や会場案内図等を別途お知らせします。

受講申込書の郵送先は、以下の通りです。

〒890-0065 鹿児島市郡元1丁目20-6

鹿児島大学教育学部附属教育実践総合センター内 情報教育セミナー 係

(2) 受付締切は、7月5日 (金)です。但し、定員に達ししだい締め切らせていただきます。申込状況については当センターのホームページ (<http://www2-edu.edu.kagoshima-u.ac.jp/cerd/>) をご覧ください。

10. 問い合わせ先 : 電話でのお問い合わせは、以下の番号までご連絡ください。

099-285-7736 (本センター事務)、099-285-7920 (山本)

----- 切取線 (申込書は必要に応じてコピーしてください) -----

ICT 活用教育実践セミナー (小学校プログラミング教育入門)

2019 受講申込書

ID (担当者記入用) : P-

ふりがな 氏 名	男・女	担当教科・担当学年 または研究教科など	
勤務先名		勤 務 先 所 在 地	〒 (TEL)
現 住 所		〒	(TEL)

※ 返信用封筒 (宛名記入、82円切手貼付)をお忘れないようお願いいたします。

※ この申込書に記入していただいた内容はこの講座のためだけに使用します。